

大学名 北海道教育大学

表題 探究的・省察的教師を育成する教員養成スパイラル型カリキュラムの始動

特色ある取組

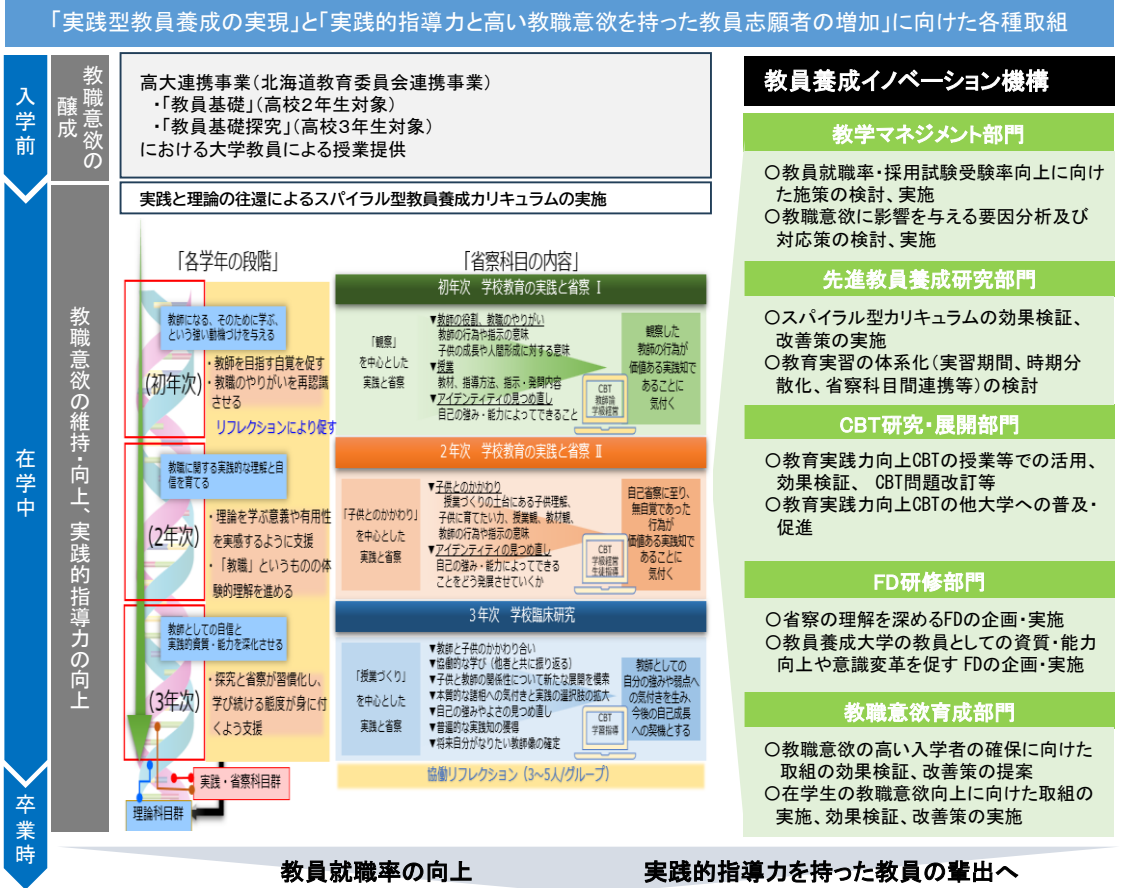
- 「令和の日本型学校教育に対応した実践型教員養成の実現」と「実践的指導力と高い教職意欲を併せ持った教員志願者の増加」という2つの目標を達成するため、令和5年度に「教員養成イノベーション機構」を設置した。
- 本機構では、上記の目的を達成するため、入学前から卒業時までを見据えた各種取組を実施している。
 - ・入学前では教職意欲の高い入学生を確保するため高大連携事業により、高校生向けの授業を提供している。
 - ・在学生に対しては、令和5年度入学生から「理論から実践へ」という一般的なアプローチを見直し、本学が開発した教育実践力向上CBTを活用しながら、実践での気づきを出発点とする省察を媒介とした「実践と理論の往還によるスパイラル型教員養成カリキュラム」を導入している。
 - ・スパイラル型教員養成カリキュラムを実質化させるため、大学教員の教員養成に対する意識変革を促すFDプログラムを開発・実施している。



授業科目「学校教育の実践と省察 I」における省察場面



FD研修『8つの問いを利用した「リフレクション・ワークショップ」』の実施状況



期待できる効果

- スパイラル型教員養成カリキュラムの実施を通じて、「令和の日本型学校教育」が目指す「個別最適な学び」「協働的な学び」「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、学習者中心の学びを牽引する教師を育成できる。
- FDプログラムを開発・実施し、省察を媒介とする実践と理論の往還を踏まえた教員の授業改善を支援することにより、大学教員の教員養成に対する意識変革を促すことができる。
- スパイラル型教員養成カリキュラムの導入を基軸に学生の学びの転換とFDによる大学教員の意識変革を通じて、学生の実践的指導力や教職に対する自信を付けさせることができる。それによって、学生の教職意欲が高まり、教員志願者数の増加を図り、教員不足の解消に貢献できる。

参考URL

・北海道教育大学教員養成イノベーション機構
<https://www.hokkyodai.ac.jp/innovation/index.html>

教員就職率の向上 実践的指導力を持った教員の輩出へ